

音読み=カタカナ 訓読み=ひらがな (「」より後ろは送り仮名)
字は五十音順 (代表の読み) にならんでいます

読みのマーク: 無印=小学校で習う読み 中 (中) =中学校 高 (高) =高校で習う読み (学校で習わない読みは載せていません)

愛	音アイ
案	音アン
以	音イ
衣	音イ 訓 (中) ころも
位	音イ 訓 くらい
茨	訓 いばら
印	音イン 訓 しるし
英	音エイ
栄	音エイ 訓 さか.える・(高) は.え・(高) は.える
媛	音 (中) エン
塩	音エン 訓 しお
岡	訓 おか
億	音オク
加	音カ 訓 くわ.える・くわ.わる
果	音カ 訓 は.たす・は.てる・は.て
貨	音カ
課	音カ
芽	音ガ 訓 め
賀	音ガ
改	音カイ 訓 あらた.める・あらた.まる
械	音カイ
害	音ガイ
街	音ガイ・(中) カイ 訓 まち
各	音カク 訓 (高) おのおの
覚	音カク 訓 おぼ.える・さ.ます・さ.める
瀉	訓 かた
完	音カン
官	音カン
管	音カン 訓 くだ
関	音カン 訓 せき・かか.わる
観	音カン
願	音ガン 訓 ねが.う
岐	音 (中) キ
希	音キ

季	音キ
旗	音キ 訓 はた
器	音キ 訓 (中) うつわ
機	音キ 訓 (中) はた
議	音ギ
求	音キュウ 訓 もと.める
泣	音 (中) キュウ 訓 な.く
給	音キュウ
挙	音キョ 訓 あ.げる・あ.がる
漁	音ギョ・リョウ
共	音キョウ 訓 とも
協	音キョウ
鏡	音キョウ 訓 かがみ
競	音キョウ・ケイ 訓 (中) きそ.う・(高) せ.る
極	音キョク・(中) ゴク 訓 (中) きわ.める・(中) きわ.まる・(中) きわ.み
熊	訓 くま
訓	音クン
軍	音グン
郡	音グン
群	音グン 訓 む.れる・む.れ・むら
径	音ケイ
景	音ケイ
芸	音ゲイ
欠	音ケツ 訓 か.ける・か.く
結	音ケツ 訓 むす.ぶ・(中) ゆ.う・(中) ゆ.わえる
建	音ケン・(高) コン 訓 た.てる・た.つ
健	音ケン 訓 (中) すこ.やか
験	音ケン・(高) ゲン
固	音コ 訓 かた.める・かた.まる・かた.い
功	音コウ・(高) ク
好	音コウ 訓 この.む・す.く
香	音 (中) コウ・(高) キョウ 訓 か・かお.り・かお.る
候	音コウ 訓 (高) そうろう

康	音コウ
佐	音サ
差	音サ 訓 さ.す
菜	音サイ 訓 な
最	音サイ 訓 もっと.も
埼	訓 さい
材	音ザイ
崎	訓 さき
昨	音サク
札	音サツ 訓 ふだ
刷	音サツ 訓 する
察	音サツ
参	音サン 訓 まい.る
産	音サン 訓 う.む・う.まれる・(高) うぶ
散	音サン 訓 ち.る・ち.らす・ち.らかす・ち.らかる
残	音ザン 訓 のこ.る・のこ.す
氏	音シ 訓 (中) うじ
司	音シ
試	音シ 訓 ところ.みる・(中) ため.す
児	音ジ・(中) ニ
治	音ジ・チ 訓 おさ.める・おさ.まる・なお.る・なお.す
滋	音 (中) ジ
辞	音ジ 訓 (中) や.める
鹿	訓 しか・か
失	音シツ 訓 うしな.う
借	音シャク 訓 か.りる
種	音シュ 訓 たね
周	音シュウ 訓 まわ.り
祝	音シュク・(高) シュウ 訓 いわ.う
順	音ジュン
初	音ショ 訓 はじ.め・はじ.めて・はつ・(高) うい・(中) そ.める
松	音ショウ 訓 まつ
笑	音 (中) ショウ 訓 わら.う・(中) え.む
唱	音ショウ 訓 とな.える



スマホで もっと れんしゅう → kotonoa.jp/app (なぞると書き順を自動で判定)

書き順は文部省「筆順指導の手びき」(1958)に収録されている漢字について同書と照合しています。
家庭・学校・塾での学習・指導のための印刷・配布は自由です (販売・転載・PDFへの直リンクはご遠慮ください
→kotonoa.jp/print/terms/)。筆順: KanjiVG © Ulrich Apel ほか (CC BY-SA 3.0) / 読み: KANJIDIC2 © EDRDG (CC BY-SA 4.0) を加
工して作成。© Kotonoa

音読み＝カタカナ 訓読み＝ひらがな（「」より後ろは送り仮名）
字は五十音順（代表の読み）にならんでいます

読みのマーク：無印＝小学校で習う読み
ない読みは載せていません

中（中）＝中学校

高（高）＝高校で習う読み（学校で習わ

焼	音（中）ショウ 訓や・く・や・ける
照	音ショウ 訓て・る・て・らす・て・れる
城	音ジョウ 訓しろ
縄	音（中）ジョウ 訓なわ
臣	音シン・ジン
信	音シン
井	音（高）セイ・（中）ショウ 訓い
成	音セイ・（高）ジョウ 訓な・る・な・す
省	音セイ・ショウ 訓（中）かえり・みる・はぶ・く
清	音セイ・（高）ショウ 訓きよ・い・きよ・ま・る・きよ・める
静	音セイ・（中）ジョウ 訓しず・しず・か・し・ず・まる・しず・める
席	音セキ
積	音セキ 訓つ・む・つ・もる
折	音セツ 訓お・る・おり・お・れる
節	音セツ・（高）セチ 訓ふし
説	音セツ・（高）ゼイ 訓と・く
浅	音（中）セン 訓あさ・い
戦	音セン 訓（中）いくさ・たたか・う
選	音セン 訓えら・ぶ
然	音ゼン・ネン
争	音ソウ 訓あらそ・う
倉	音ソウ 訓くら
巢	音（高）ソウ 訓す
束	音ソク 訓たば
側	音ソク 訓がわ
続	音ゾク 訓つづ・く・つづ・ける
卒	音ソツ
孫	音ソン 訓まご
帯	音タイ 訓お・びる・お・び
隊	音タイ
達	音タツ
単	音タン
置	音チ 訓お・く
仲	音（中）チュウ 訓なか

沖	音（高）チュウ 訓おき
兆	音チャウ 訓（高）きざ・す・（高）きざ・し
低	音テイ 訓ひく・い・ひく・める・ひく・まる
底	音テイ 訓そこ
的	音テキ 訓まと
典	音テン
伝	音デン 訓つた・わる・つた・える・つた・う
徒	音ト
努	音ド 訓つと・める
灯	音トウ 訓（高）ひ
働	音ドウ 訓はたら・く
特	音トク
徳	音トク
枋	訓とち
奈	音ナ
梨	訓なし
熱	音ネツ 訓あつ・い
念	音ネン
敗	音ハイ 訓やぶ・れる
梅	音バイ 訓うめ
博	音ハク・（高）バク
阪	音（中）ハン
飯	音ハン 訓めし
飛	音ヒ 訓と・ぶ・と・ばす
必	音ヒツ 訓かなら・ず
票	音ヒョウ
標	音ヒョウ
不	音フ・ブ
夫	音フ・（中）フウ 訓おっと
付	音フ 訓つ・ける・つ・く
府	音フ
阜	音フ
富	音フ・（高）フウ 訓と・む・とみ
副	音フク

兵	音ヘイ・ヒョウ
別	音ベツ 訓わか・れる
辺	音ヘン 訓あた・り・べ
変	音ヘン 訓か・わる・か・える
便	音ベン・ピン 訓たよ・り
包	音ハウ 訓つつ・む
法	音ハウ・（高）ハッ・（高）ホッ
望	音ボウ・（中）モウ 訓のぞ・む
牧	音ボク 訓（中）まき
末	音マツ・（高）バツ 訓すえ
満	音マン 訓み・ちる・み・たす
未	音ミ
民	音ミン 訓（中）たみ
無	音ム・ブ 訓ない
約	音ヤク
勇	音ユウ 訓いさ・む
要	音ヨウ 訓（中）い・る・かなめ
養	音ヨウ 訓やし・な・う
浴	音ヨク 訓あ・びる・あ・びせる
利	音リ 訓（高）き・く
陸	音リク
良	音リョウ 訓よい
料	音リョウ
量	音リョウ 訓は・か・る
輪	音リン 訓わ
類	音ルイ 訓たぐ・い
令	音レイ
冷	音レイ 訓つめ・たい・ひ・える・ひ・や・ひ・や・す・ひ・やかす・さ・める・さ・ます
例	音レイ 訓たと・える
連	音レン 訓つら・なる・つら・ねる・つ・れる
老	音ロウ 訓お・いる・（高）ふ・ける
労	音ロウ
録	音ロク



スマホで もっと れんしゅう → kotonoa.jp/app（なぞると書き順を自動で判定）

書き順は文部省「筆順指導の手びき」（1958）に収録されている漢字について同書と照合しています。
家庭・学校・塾での学習・指導のための印刷・配布は自由です（販売・転載・PDFへの直リンクはご遠慮ください）

→kotonoa.jp/print/terms/。筆順: KanjiVG © Ulrich Apel ほか（CC BY-SA 3.0）／読み: KANJIDIC2 © EDRDG（CC BY-SA 4.0）を加
工して作成。© Kotonoa